

ひろっか

広報 2025 6 月
No.1272 第1金曜日号

大小さまざまな作品が
飾られているアトリエ。
市美術館の企画展に向けて、
平塚市出身の画家・
原良介さんが
新たな作品を
スケッチブックに
描き出しています。

原良介 サギ子とフナ子 光のそばで

美術館企画展

6月14日(土)～9月15日(祝)

目次

1～3面…**特集** 身近な風景を一層で描く…美術館の企画展に作品を展示する、平塚市出身の画家・原良介さん。同展にかける思いや作品などを紹介します。
4～7面…募集・お知らせ・健康と福祉・スポーツ「広げよう #あったかひろっか」
8面…ヒラツカルチャー「ひらしん平塚文化芸術ホールへ行こう」

平塚市の推計人口と世帯数
＜令和7年5月1日現在（ ）内は前月比＞

人 □ 257,850人…(+32)
世帯数 119,004世帯…(+210)

●発行 平塚市 ●編集 広報課 ●法人番号 3000020142034 〒254-8686 神奈川県平塚市浅間町9番1号 ☎0463-23-1111 ㊟0463-23-9467



●配布のお問い合わせは、ミッド ☎0120-350311 (月～金曜日、午前9時30分～午後5時)



身近な風景を 一層で描く

6月14日(土)～9月15日(祝)に美術館が開く企画展、「原良介 サギ子とフナ子 光のそばで」。同展に作品を展示する平塚市出身の画家・原良介さんに、同展にける思いなどを聞きました。

問 美術館 ☎ 35-2111

長年過ごした平塚

いよいよ会期が近づいてきた美術館の企画展。展示作品を手掛ける原良介さんは「企画展に向けて、新たに平塚の風景をモチーフにした作品も描きました」と、こやかに話します。原さんにとって初めての、出身地平塚で開く企画展が始まります。

6、30歳を金田地区で過ごした原さん。特に小学生の頃は行動範囲が広く、家の近くに流れていた金目川の他、自転車で平塚海岸などにも行ってよく遊んでいましたね」と幼少期を思い返します。市美術館から企画展の提案があった時は「長い間住んでいたということもあり、とてもうれしかったです。何より、平塚市美術館のような大きな美術館に声を掛けてもらえるとは想定していませんでした」と驚きの表情を見せます。

「海のある方が南側、富士山に見える方が西側、川の上流に向かえば北側と、平塚は



原 良介

平塚市生まれ。多摩美術大学大学院在学中に、トーキョーワンダーウォール展で大賞を受賞するなど早くから注目を集める。油絵画家として、個展などでの活動を続ける。

何となく自分のいる位置が把握しやすい地形だと思えます。おかげで、子どもの頃に市内のいろいろな場所に迷わず遊びに行けましたし、その頃に見た風景などは今の作風に間違いなく影響していますね」と原さんは断言します。

「平塚に住んでいた時は当たり前前に思っていました。市外に引っ越してその良さに気が付きました。そんな思い入れのある平塚で、企画展を開けることを光栄に思います」と笑顔で話します。

平塚で見られる風景

企画展に向けて制作した『サギ子』(3面画像①)は金目川と大山を、『フナ子』(3面画像②)は土屋地区で実際に見た風景が描かれています。『サギ子』は、原さんが初めて川をモチーフにした作品です。

「市内に住んでいた頃、金目川になじみがあったため、以前から川を描きたいと思っていました」とこり。「市美術館での展示が決まった時

は、迷いなく金目川を描こうと思えました。作品名や作品に描いている鳥は、平塚の市民の鳥『しらさぎ』を表現しています」と軽やかに語ります。

他にも、平塚から見える富士山を描いた作品もあるそう。「平塚から見える富士山って、とてもきれいですよね。そんな富士山を絵の一部に描き込んでいます」。富士山ってこれかな? と企画展で探してみるのも面白いのではないかと話します。

油絵の具を一層で

油絵の具を何層にも重ねて厚みを表現する油絵画家が多い中、原さんは油絵の具を重ねず一層で作品を描きます。大学や大学院で現代美術を学ぶ過程で、油絵を一層で描く魅力を知ったと言います。「一層ならではの、明るくて気持ちの良い色が好きなんです」と目を輝かせます。

油絵の具を顕微鏡で見ると、色のもとになる顔料の粉末が見られます。粉末の隙、

感覚を素直に表現する

モチーフにする風景などは写真を撮らず、現場で見た風景を思い返して描くという原さん。自分の感覚をダイレクトに表現できると言います。

キャンバスにいきなり油絵の具で描き始めるのではなく、まずは水溶性パステル(下写真)でスケッチブックにモチーフを描き出します(左下写真)。



柔らかな光が降り注ぐ

アトリエは、北側の天窓から自然光が入る構造になっています(写真)。原さんが絵を描くのは光が特にきれいに差す午前中だけ。日中でも照明はつけず、自然光の明るさで作業をします。





①	②
③	④

①『サギ子』2024年
作家蔵

②『フナ子』2024年
作家蔵

③『by a forest』2008年
作家蔵

④『landscape』2008年
作家蔵

磁器で作られたフナ(左)とサギ(右)のお面



「間を通る光がキャンバスに反射して人は色として認識します。全く同じ色でも、重ねて塗ると顔料の隙間が少なくなつて、色が暗く見えるようになります。重なる量が少ないほど、キャンバスに反射する光が多く、明るい色になるですすよね」と一層描きで作品を描く理由を語ります。子どもの頃に書道習っていたという原さんは、「2度書きをしない」という共通点も、油絵

の一層描きがしつくり来る理由かもしれない」と付け加えます。

時間の流れを表現

『サギ子』や『フナ子』をはじめとする作品の一部には、川や里山などの現実にある身近な自然風景に、非現実的な情景が描かれています。『基本的な、一つの作品に描かれている複数の人は同じ人物です。同じ人物を何人も描いているのは、人そのものを描くというより、時間の流れを表しています」と解説します。目に見えない「時間」を視覚化するという矛盾への挑戦は、新たな発見につながると意気込みます。

2次元を3次元に

原さんは平成26年から立体作品にも取り組み始めました。「画家なので、普段は油絵という2次元の世界を描いています。その延長線上として、3次元の立体作品を作った面白くないかと思つたんです」と話します。

磁器で立体作品を手掛ける原さんは、回転台の「ろくろ」を使わず、指先だけの「手びねり」で形を整えます。「磁器は上絵付けという方法で色を



付けていきます。上絵付けは色を重ねられないので、油絵と同じく一層で描くんですよ」と自身の油絵との共通点を語ります。

『月』(右写真・2023年磁器 作家蔵・高さ38センチ・直径44センチ)は、原さんが手掛けた代表的な立体作品の一つ。ここまで大きな手びねりの磁器作品は他にあまりないのではないかと話します。

『月』は、絵と同じ発想で、球体そのものに油絵の具で光と影を描きました。立体作品をキャンバスと捉えて描く、画家ならではの着想が垣間見えます。油絵・磁器を問わず、筆の跡が残っているのも原さんの作品の魅力です。

楽しんで鑑賞して

企画展では、大人はもちろん、子どもも楽しんでほしいと原さん。「自分の感覚に素直になつて、感じたありのままを描いているので、皆さんにも同じような感覚で見えてほしいです」と話します。「美術作品を鑑賞した時、作品がよく分からないというのも一つの立派な批評です。自分の感覚に素直になつて作品を見て、楽しんでもらいたいです」と思いを語ります。

美術館で魅力を感じて

巧みな筆遣いをご覧ください

「過去に市外で開かれた展示会などで、原さんの作品に興味を持っていました」と語る、市美術館の江口恒明学芸員。今回の企画展を担当し、一年半ほど前から原さんと準備を進めてきました。企画展の内容を決めるに当たって「平塚市出身で、平塚の風景をモチーフにした作品もあったので、美術館を訪れる皆さんに、作品をより身近に感じてもらえるのではと考えました」と原さんに声を掛けた理由を話します。

「過去に市外で開かれた展示会などで、原さんの作品に興味を持っていました」と語る、市美術館の江口恒明学芸員。今回の企画展を担当し、一年半ほど前から原さんと準備を進めてきました。企画展の内容を決めるに当たって「平塚市出身で、平塚の風景をモチーフにした作品もあったので、美術館を訪れる皆さんに、作品をより身近に感じてもらえるのではと考えました」と原さんに声を掛けた理由を話します。

「過去に市外で開かれた展示会などで、原さんの作品に興味を持っていました」と語る、市美術館の江口恒明学芸員。今回の企画展を担当し、一年半ほど前から原さんと準備を進めてきました。企画展の内容を決めるに当たって「平塚市出身で、平塚の風景をモチーフにした作品もあったので、美術館を訪れる皆さんに、作品をより身近に感じてもらえるのではと考えました」と原さんに声を掛けた理由を話します。

「過去に市外で開かれた展示会などで、原さんの作品に興味を持っていました」と語る、市美術館の江口恒明学芸員。今回の企画展を担当し、一年半ほど前から原さんと準備を進めてきました。企画展の内容を決めるに当たって「平塚市出身で、平塚の風景をモチーフにした作品もあったので、美術館を訪れる皆さんに、作品をより身近に感じてもらえるのではと考えました」と原さんに声を掛けた理由を話します。

原良介 サギ子とフナ子 光のそばで

月曜日と7月22日、8月12日の火曜日を除く、6月14日(土)～9月15日(祝)。午前9時30分～午後5時。展示室2。900円、高校生・大学生500円。

アーティストトーク

7月19日(土)、8月24日(日)、午後2時～2時40分。展示室2。観覧券。

ワークショップ 自分のわっかを作ろう

新聞紙で作った輪に、髪や服の色を取り出して着色します。回して遊べる輪を楽しく作りませんか。8月9日(土)・10日(日)・11日(祝)、午前10時～午後3時。小学生以上の方。

応募方法

- **応募**のある記事は事前に応募が必要です
- **必要事項**は郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・電話番号です
- メールの場合、以下に、city.hiratsuka.kanagawa.jpを付けてください
- **e**は、電子申請システム「イーカナガワ(e-kanagawa)」の右の2次元コードからもアクセスできます
- 市役所への郵便物は、〒254-8686平塚市役所〇〇課で届きます
- 市役所の開庁時間は、午前8時30分～午後5時です



募集

応募方法は右側

市文化祭の文芸部門

- ①～③は市内在住・在勤・在学の方④は市内在住・在学の小学生と家族。楷書で書いた未発表の作品に限ります。入選作品は市ウェブで紹介する他、10月の市文化祭期間中に美術館で掲示します。作品は返却しません。
- ① **俳句** 題は「菊」「蛸」。各1句まで。
- ② **短歌** 題は自由。2首まで。
- ③ **川柳** 題は「平和(表現自由)」。3句まで。
- ④ **子ども家族川柳** 題は自由。

市文化祭 舞台発表「三曲」の出演者

10月12日(日)。中央公民館(追分―20)。琴・三味線・尺八を演奏するグループまたは個人2組(抽選)。70000円。



昨年度の中心街の部特選 片野屋

7月4日(金)～6日(日)に開かれる湘南ひらつか七夕まつりで、七夕飾りのデザインやアイデアを競うコンクールをします。「中心街の部」「地区別の部」に応募しませんか。市内の個人商店や企業、団体の他、子ども会など地域の方が参加できます。

応募 6月23日(月)までに、湘南ひらつか七夕まつりウェブや本館2階の**市民税課** ☎21-8767にある応募用紙を、直接、同課へ。**e**でも応募できます。

円。演奏時間は約10分。

応募 6月6日(金)～27日(金)に、氏名・電話番号・人数を、電話・メールで、**社会教育課** ☎35-8123 以下へ。

応急手当普及員の講習

応急手当の指導に必要な知識や技術を身に付けます。消防署本署(浅間町9-1)。市内在住・在勤・在学の方、各講習会18人(先着順)。筆記用具。動きやすい服装でお越しください。

講習会 7月16日(水)～18日(金)、全3回、午前9時～午後5時。3年以内に普通救命講習などを受講した16歳以上の方。6400円。

再講習会 7月19日(土)午前9時～正午。応急手当普及員の資格取得・再講習から3年程度の方。応急手当普及員テキスト。

応募 6月9日(月)から、電話または直接、本館3階の**消防救急課** ☎21-9729へ。

将棋入門講座

7月29日、8月1日・15日を除く、7月22日～8月26日の火・金曜日、全8回、午後1時30分～3時30分。まちづくり財団。5回以上参加できる、棋力が初心者～5級程度で小学生以上の方25人(抽選)。筆記用具・飲み物。4000円、高校生以下2000円。

応募 6月10日(火)午前8時30分～30日(月)午後5時に、**必要事項**・年齢を、はがきで、〒254-0045見附町31-10まちづくり財団文化事業課 ☎32-2

産学公金 事業者支援発表会

市・東海大学・横浜銀行・平塚信用金庫が連携し、事業者の新たなビジネス創出につながる土壌づくりを目指します。第1部では各機関の支援内容の紹介や、東海大学の共同利用研究施設の見学をします。第2部は希望制で、名刺交換会をします。詳しくは、市ウェブをご覧ください。右の2次元コードからもアクセスできます。

8月5日(火)午後2時～5時。東海大学湘南キャンパス(北金目4-1-1)。事業者50人(先着順)。第2部は500円。

応募 6月7日(土)から、市ウェブで応募してください。問い合わせは**産業振興課** ☎21-9758へ。



企業合同就職面接会の参加事業所

9月24日(水)・25日(木)にひらしん平塚文化芸術ホール(見附町16-1)で開く就職面接会で、新戦力の確保や自社PRをしませんか。

次の条件を全て満たす事業所60社(選考)。

①労働保険・社会保険を完備②雇用形態は正社員を1職種以上含む③トライアル雇用制度を利用しない。

夏休み子ども囲碁入門教室

修了すると、25級に認定されます。

7月23日(水)・24日(木)・25日(金)・29日(火)・30日(水)、全5回、午前9時30分～11時30分。まちづくり財団(見附町31-10)。4回以上参加できる小・中学生18人(先着順・初めての方を優先)。

応募 6月7日(土)午前10時から、電話で、まちづくり財団文化事業課 ☎32-2237へ。

親子陶芸教室

葉の形の皿やオリジナルの皿を作ります。完成した皿は8月9日(土)以降に、青少年会館(浅間町12-41)で受け取れます。持ち物など、詳しくは市ウェブをご覧ください。

7月19日、8月2日の土曜日、全2回、午前の部は10時～正午・午後の部は1時～3時。青少年会館。全2回参加

Womanネットワークプログラム

会場や内容など、詳しくは市ウェブをご覧ください。

土曜日。①②③の全7回。市内で創業・副業・就職などを検討している女性20人(先

パブリックコメントにご意見をお寄せください

素案の内容は6月6日(金)～7月7日(月)に、市ウェブや各公民館・図書館、駅前市民窓口センターなどで閲覧できます。

市都市マスタープラン(第2次)一部改訂(素案) 神奈川大学湘南ひらつかキャンパスの跡地に新たな土地利用を誘導するため、西部地域のまちづくり方針の一部を改訂します。

応募 6月6日～7月7日に、意見・**必要事項**(企業・団体の場合は企業・団体名と代表者名または部署・担当者名も)を、郵送・ファクス・メールまたは直接、本館6階の**まちづくり政策課** ☎21-8781 以下へ。**e**でも提出できます。

ネプレックス平塚(代官町33-1)。市内在住・在勤・在学で中学生以上の方300人(抽選・中学生は保護者同伴・市内在住の方を優先)。

応募 6月23日(月)午後5時までに、**e**で応募してください。問い合わせは**広報課** ☎21-8556へ。



映画『雪風 YUKI KAZE』特別試写会

平塚がロケ地となった、太平洋戦争時の駆逐艦に焦点を当てた映画を観て、平和を考えませんか。詳しくは、市ウェブをご覧ください。右上の2次元コードからもアクセスできます。

7月16日(水)午後6時30分～9時。シ

に集合。5歳以上の方10人抽選・小学生以下は保護者同伴)。帽子・軍手・タオル・飲み物・昼食・メモ帳・筆記用具。高校生以上2000円、中学生以下1000円。

応募 6月7日(土)～20日、



市民広島派遣の 参加者募集

広島市で平和記念式典への参列や平和施設の見学、灯籠流しなどをします(写真)。持ち物など、詳しくは市ウェブをご覧ください。

8月5日(火)～7日(木)の2泊3日。7月22日(火)に事前打ち合わせ会、8月22日(金)に事後まとめ会をします。次の条件を全て満たす小学校4年生～中学生と保護者10組(抽選・2人1組)。

①市内在住②事前打ち合わせ会と事後まとめ会を含めた全日程に参加できる③児童・生徒が過去に同派遣事業に参加したことがない④市民キャンペーンでのボランティアや、8月17日(日)に平塚市総合公園で開く市民平和の夕べで発表ができる一など。保護者・小学生合計で4万2,000円、保護者・中学生合計で4万7,000円。食事代は自己負担です。

応募 6月20日(金)午後5時までに、市ウェブにある申込書を、郵送・ファクス・メールまたは直接、本館4階の**行政総務課**☎21-9754㊟23-9467㊟somu@へ。㊟でも応募できます。

市政情報は市公式のSNSでも配信しています

各2次元コードからご確認ください



Facebook



Instagram



LINE

✓(金)午後5時に、**必要事項**を、メールで、**湘南いきもの楽校の露木**☎77-0295㊟masami2025z@yahoo.co.jp。

能楽入門講座

「鶴亀を謡ってみよう」と題し、能の歴史・舞台や謡の本の読み方などを学びます。謡と仕舞の稽古もあります。7月16日～8月20日の水曜

日、全5回、午前9時30分～11時30分。中央公民館(追分1-20)。20人(先着順)。筆記用具・白足袋または白い靴下、お持ちの方は扇・録音機・謡本。5000円(謡本を購入したい方は謡本代4950円も)。

応募 6月10日(火)午前10時から、**必要事項**を、はがきで、〒254-0045見附町31-10まちづくり財団文化事業課☎32-2237へ。同財団ウェブでも応募できます。

はじめてのにほんごレベル1

5回は市民活動センター(見附町1-8)他、15回はZoomで開きます。7月8日～9月19日の火・金曜日、全20回、午前10時～正午。県内在住で初めて日本語を勉強する外国籍の方20人(抽選、市内在住・在勤・在学の方を優先)。筆記用具。

応募 6月23日(月)までに、市ウェブで、応募してください。

い。問い合わせはかながわ国際交流財団☎045-620-0011へ。

三科かをり ボーカル コーチ・ワークショップ

8月6日(水)午後2時～5時30分各時間帯2時間。ひらしん平塚文化芸術ホール(見附町16-1)。中学生・高校生、各時間帯15人(先着順)。スマートフォンなど音楽を再生できる機器・イヤホン・飲み物。2000円。

応募 6月15日(日)午前10時から、電話で、ひらしん平塚文化芸術ホール☎20-9273へ。同ホールウェブでも応募できます。

観光風景写真コンクール

自然景観や街並み、行事など、平塚の魅力をとらえた写真を募集します。入賞作品は平塚の観光PRや、観光カレンダーなどに活用します。令和6年7月24日～令和7年7月23日(水)に自分で撮影

昨年度の推薦作品 お花畑の小さな家(井手孝治さん)



した未加工・未発表の写真作品。写真データ容量は1枚3メガバイトまで。1人10点まで。未成年の方は保護者の同意が必要。

応募 7月23日午後5時までに、市観光協会☎20-5110ウェブで応募してください。

不登校・ひきこもりを改善しませんか

図書館でボランティア体験をします。

6月20日(金)午後1時30分～4時。中央図書館(浅間町12-41)。不登校・ひきこもりの方ら8人(先着順・小学生は保護者同伴)。

応募 氏名・電話番号を、電話・メールで、**ぜんしん**☎231-177㊟ryoz@lifestyle-cps.sakura.ne.jp。

職業適性検査

6月24日(火)午前10時～11時。勤労会館(追分1-24)。15～49歳の仕事を探している方4人(先着順)。

応募 電話で、**県西部地域若者サポートステーション**☎0465-32-4115へ。

お知らせ

行政無料相談会

行政・法律・年金・不動産・税金などの相談ができます。

6月18日(水)午後1時～4時。本館1階多目的スペース。市内在住・在勤・在学の方。

問 市民情報・相談課☎21-8764

フードドライブ

食品ロス削減や貧困問題の解決に向け、家庭で余っている食品を寄付しませんか。米や乾麺、レトルト食品、缶詰、菓子、飲料などで賞味期限が2カ月以上あり、常温で保存できる食品が対象です。

6月11日(水)午前10時～午後1時。本館1階多目的スペース。

問 環境政策課☎21-9762

入学予定児の就学相談

特別支援学校への入級や特別支援学校への入学など、特別な教育的配慮を必要とするお子さんの相談を受け付けます。令和8年4月に小学校へ

入学予定の方が対象です。相談を希望する場合は、令和7年10月31日(金)までにお問い合わせください。

問 子ども教育相談センター☎36-6012

日本語を学びませんか

ボランティアが日本語を教えます。教室によって、対象の年齢や参加方法が異なります。詳しくは、本館1階文化交流課や市ウェブにある、日本語・ベトナム語・中国語・スペイン語・ポルトガル語・英語で書かれた案内チラシをご覧ください。

問 文化・交流課☎25-2520

はかりの定期検査

取引や証明で使うはかりは、2年に1度の定期検査が義務付けられています。県計量協会の検査員が、9月中旬から事業所や店舗を巡回する予定です。今回は市南部地区が対象です。新たに検査を希望する場合はご連絡ください。

い。検査を計量士に直接依頼した場合、定期検査は必要ありません。

問 商業観光課☎35-8107

子どもたちの笑顔あふれる教育環境アンケート

5月1日時点で市内在住の16歳以上の方から、無作為に抽出した3000人にアンケート票を郵送します。6月23日(月)までに、郵送か㊟で回答してください。

問 教育総務課☎35-8113

生ごみ自家処理相談会

生ごみを活用して、堆肥を作る方法を学びます。

6月11日(水)午前10時～午後3時。本館1階多目的スペース。

問 環境政策課☎21-9762

教科書展示会

令和8年度に使う、小・中学校の教科書見本を展示します。特別支援学校・学級用の一般図書は展示しません。

土・日曜日を除く6月13日(金)～7月2日(水)、午前9時～正午・午後1時～5時。県平塚合同庁舎(西八幡1-3-1)。

問 教育指導課☎35-8120

SunSunマルシェ

手作り雑貨・アクセサリ・の販売や、キッチンカーなどの出店、ライブ演奏などがあります。

6月8日(日)午前10時～午後2時。小雨決行。湘南海岸公園(高浜台34-1)。

問 アルベリアールホーム☎31-7211

競輪場のイベント

ABEMA湘南バンク(久領堤5-1)。時間など、詳しくは競輪場ウェブをご覧ください。

ナンバーワン戦隊 ゴジュウジャー ショー・握手会

6月14日(土)



©テレビ朝日・東映AG・東映

アイドルライブ

6月21日(土)
仮面女子
フルゴ
BLUEGOATS

6月22日(日)
BOCCHI。
美味しい曖昧
美味しい水玉

問 事業課☎21-3935



＼広げよう／
＼あったかひろつか／

新宿公園のハートのアジサイ(明石町)



投稿者@minie_photo_さん

Instagram

Instagramに＼あったかひろつかを付けて投稿された写真を紹介しています。

7月15日(火)まで「＼あったかひろつかフォトキャンペーン」の写真を募集しています。応募方法など、詳しくは市ウェブをご覧ください。

☎ 広報課 ☎21-8556

高校生の 保育実習

夏休みに保育園などで、子どもたちとの生活を体験できます(写真)。

8月2日(土)・3日(日)を除く7月29日(火)～8月4日(月)、全5回、午前9時～午後4時。市内保育園・認定こども園のうち指定する1園。市内在住・在学の高校生ら100人(選考・市内在住の方を優先)。マグカップ・箸・エプロン・室内履き・運動靴・帽子・飲み物・着替え。清潔で動きやすく、汚れてもよい服



装でお越しください。実習前に説明会の動画を、実習後に修了式の動画を配信します。必ず視聴してください。

応募 6月6日(金)～19日(木)に、市ウェブなどにある応募用紙を、郵送または直接、**保育課** ☎21-8555へ。eでも応募できます。

スポーツ教室

会場はトッケーセキュリティ平塚総合体育館(大原1ー1)。抽選。

① すっきり! エアロビクス 7月4日～11月21日の金曜日、全12回、午後6時25分～7時25分。50人。4800円。

② フィットネス 7月3日～9月30日の火・木曜日、全16

スポーツ

4 応募方法は

歯の健康フェスタ

7月13日(日)午前10時～午後1時。ひらしん平塚文化芸術ホール(見附町16ー1)。

問 平塚歯科医師会 ☎26ー8255

応募 土・日曜日を除く各開催日の3日前までに、電話で、**福祉会館** ☎33ー3100へ。

66ー1。6人。

23日午後1時30分～3時40分。福祉会館。9人④26日(木)午前10時～午後0時10分。港ベイサイドホール(夕陽ヶ丘66ー1)。6人。

ひらつかわくわくマップ

パソコンやスマートフォンなどから、子育て情報・ハザードマップ・公共施設の所在地など、生活に役立つ情報を確認できます。ウェブで「ひらつかわくわくマップ」と検索するか、下の2次元コードからアクセスできます。

☎ デジタル推進課 ☎21-8792



回、1コースは午前9時20分～10時50分、2コースは11時10分～午後0時40分。各120人。6400円。

③ 筋膜リリースヨガ 7月4日～11月21日の金曜日、全12回、午後7時40分～8時40分。60人。4800円。

④ 火曜ストレッチ体操 7月1日～9月30日、全10回、午後1時30分～2時45分。70人。5000円。

⑤ すっきり・のびのび体操(左写真) 7月2日～9月17日の水曜日、全10回、午前9時

侍ジャパン大学代表選考合宿の見学

日米大学野球選手権大会に向けた、代表選手の選考合宿を見学できます。

6月21日(土)～23日(月)。雨天中止。バッテリーグパレス相石スタジアムひらつか(大原1ー1)。

問 総合公園管理事務所 ☎3512233

みんなの相談

市は市役所本館が会場です。予約制の相談は、各担当課にお問い合わせください。内容など、詳しくは市ウェブをご覧ください。

市民生活

市民相談室

市市民情報・相談課 ☎21-8764

予約制の相談は7月分まで受付。

- **市民生活** 月～金曜日、午前8時30分～11時30分・午後1時～4時30分
- **弁護士**(予約制・オンライン相談あり) 水・木曜日、午後1時～4時
- **行政** 第1月曜日、午後1時～3時30分
- **税理士**(予約制) 第4金曜日、午後1時～4時

- **司法書士**(予約制) 第2金曜日、午後1時～4時
- **測量・境界**(予約制) 偶数月の第2金曜日、午後1時～4時
- **多重債務**(予約制) 第2火曜日、午後1時～4時
- **社会保険労務士**(予約制) 偶数月の第2火曜日、午後1時～4時
- **行政書士**(予約制) 第1火曜日、午後1時～4時
- **不動産**(予約制) 第1・3金曜日、午後1時～4時
- **分譲マンション管理**(予約制) 第4月曜日、午後1時～4時
- **住宅**(新築・リフォーム・予約制) 第3火曜日、午後1時～4時
- **消費生活センター** 市市民情報・相談課 ☎21-7530(相談専用)
- **来所・電話** 月～金曜日、午前

9時30分～午後4時

外国籍市民相談

Free Consultation for Foreign Residents

市文化・交流課 ☎25-2520

● **来所** 17の言葉で相談できます。相談できる日と時間は、市のウェブを見てください。

出入国管理・在留資格相談

Immigration Control and Residential Status Consultations

市文化・交流課 ☎25-2520

● 第4火曜日の午前9時～12時に、市役所で相談できます。予約をしてください。

女性のための相談

市人権・男女共同参画課 ☎21-9611(相談専用)

● **来所・電話** 月～金曜日、午前9時30分～午後4時

人権相談

市人権・男女共同参画課 ☎21-9861

● **来所** 6月17日(火)午後1時～3時

健康・福祉

高齢者健康相談(フレイル)

市保険年金課 ☎72-7266

● **来所**(予約制)・**電話** 65歳以上の方が対象です。月～金曜日、午前9時～午後5時

経済的な悩み・ひきこもりなどの相談

市くらしサポート相談

(本館1階128窓口) ☎21-8813

● **来所・電話** 生活の不安や困り事を相談できます。月～金曜日、午前8時30分～午後5時

ヘルスアップ相談・高血圧予防相談

保健センター(東豊田448-3) ☎55-2111

● **来所**(予約制) 高血圧予防相談

1日図書館員に なりませんか



	小学校1・2年生
①中央	7月23日(水) 午前8人/午後8人 7月24日(木) 午前8人/午後8人
②北	7月26日(土) 午前6人/午後6人 7月27日(日) 午前6人/午後6人
③西	7月28日(月) 午前8人/午後8人 8月 7日(木) 午前8人

	小学校3・4年生
①中央	7月29日(火) 午前8人/午後8人 7月30日(水) 午前8人/午後8人
②北	8月 2日(土) 午前6人/午後6人
③西	7月24日(木) 午前8人/午後8人 7月30日(水) 午後8人

	小学校5・6年生
①中央	8月 6日(水) 午前8人/午後8人 8月 7日(木) 午前8人/午後8人
②北	8月 1日(金) 午前6人/午後6人
③西	7月30日(水) 午前8人 8月 7日(木) 午後8人

館内見学や調べ物クイズ、本の貸し出し・返却体験(写真)など図書館の仕事を体験できます。

午前の回は10時～11時30分、午後の回は2時～3時30分。市内在住・在学の小学生(抽選・初めての方を優先)。筆記用具・飲み物。汚れてもよい動きやすい服装でお越しください。申し込みできるのは一つの図書館だけです。

応募 6月7日(土)～22日(日)に、図書館ウェブや各図書館にある申込書を、郵送・本人または保護者が直接、①は〒254-0041浅間町12-41**中央図書館** ☎31-0415②は〒254-0013田村3-12-5**北図書館** ☎53-1232③は〒254-0911山下3-29-1**西図書館** ☎36-3555へ。

中央図書館

〒254-0041浅間町12-41
☎31-0415 FAX31-9984
⑨ 9:16・23:30日

中央図書館特集展示

6月29日(日)まで。①雨のあいまに湘南さんぽ 参考室②雨と過ごす 貸出室③みずたまりのほん こども室。

■ブックスタート 絵本などが入ったブックスタートパックをプレゼントします。各図書館。市内在住で1歳未満の子どもと保護者。中央図書館では予約なしで参加できる。

美術館

〒254-0073西八幡1-3-3
☎35-2111 FAX35-2741
⑨ 9:16・23:30日

■原良介 サギ子とフナ子 光のそばで(1～3面) 6月

個別ブックスタートもあります。詳しくは、図書館ウェブをご覧ください。

■一般映画会 『百万長者と結婚する方法』 6月28日(土)午前9時30分～11時15分(9時から受け付け)。3階ホール。50人(当日先着順・未就学児は保護者同伴)。

■よみがえる絵画 修復された川村清雄、藤田嗣治、鳥海青児…(後期) 6月17日(火)～20日(金)を除く、9月7日(日)まで。展示室1。200円、高校生・大学生100円。

■学芸員によるギャラリートーク 9月6日(土)午後2時～2時40分。展示室1。観覧券。■びじゅつかんであそぼてんじしつ 展示する作品をイメージした家などで遊べます。6月21日(土)～9月7日

ヒラツカルチャー

必要事項Ⅱ郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・電話番号。

メールで応募する場合は④@city.hiratsuka.kanagawa.jpを付けてください。

⑤Ⅱ電子申請システム(e-kanagawa)でも応募できます。右の2次元コードからアクセスできます。



(日)。展示室1。観覧券。

■トークショー 絵本『すずめばち』ができるまで 絵本作家のたてのひろしさんと、映像作家の山本草介さんが話します。7月13日(日)午後1時～1時45分。ミュージアムホール。120人(当日先着順)。

■絵本作家たてのひろしサイン会 7月13日(日)午後2時～4時。テーマホール。200人(当日先着順)。美術館で絵本を購入した方。整理券。

■ワークシヨップ どうぶつを描こう! 白や黒の画材で牛や馬を描きます。6月21日(土)。小・中学生、各回18人(抽選)。300円。展示室1。①日本画家の山内若菜さんが描いた牧場に作品を貼ります。午前10時～11時30分②小さな板に描き展示します。午後2時～3時。

■応募 6月11日(水)までに、⑤で応募してください。

■ぬいぐるみおとまり会 預かり日はぬいぐるみと展覧会を回り、返却日はぬいぐるみがお泊りした様子を鑑賞します。預かりは6月28日(土)午前10時～11時、返却は7月12日(土)10時～11時。中学生以下の方10人(抽選)。

■応募 6月18日(水)までに、⑤で応募してください。

■バックヤードツアー 抽選。7月26日(土)。①午前10時30分～11時10分。小学校1～3年生10人②午後2時～3時。小学校4～6年生15人。

■応募 6月25日(水)～7月16日(水)に、⑤で応募してください。

■びじゅつの館で忍者修行 忍者になりきり、館内を探検

ひらしん平塚文化芸術ホールへ行こう

クミココンサート

シャンソン歌手のクミコさん(写真)を招き、コンサートを開きます。クミコさんは銀座にあった伝説のシャンソン喫茶「銀座」でデビューしました。シャンソンにとどまらず、ジャンルを問わないシンガーとして活躍し、平成14年にリリースした「わが麗しき恋物語」がシャンソン界では異例の大



ひらしん平塚文化芸術ホール
見附町16-1 ☎20-9273
ヒットとなりました。

昨年夏には、新たに録音した『愛の賛歌』や『サン・トワ・マミー』などのシャンソンの名曲、『人生のメリーゴーランド』、『ヨイトマケの唄』などのカバー曲の他、『妻が願った最期の「七日間」』などのオリジナルソングも合わせたアルバムをリリースしました。今なおその歌声で聴く人の心に寄り添っています。

美しいメロディーと詩的な歌詞から成るシャンソンは、語り掛けるような歌い方が特徴です。情感豊かに歌詞を紡ぐクミコさんの歌声に包まれて、すてきな時間を過ごしてみませんか。

8月24日(日)午後3時開演。1,200人(先着順・未就学児は入場できません)。全席指定4,000円、ペア券7,500円(前売りだけ)、22歳以下2,000円。チケットは、6月22日(日)午前10時からひらしん平塚文化芸術ホールのウェブで、23日(月)午前10時から同ホールで直接、販売します。

博物館

〒254-0041浅間町12-41
☎33-5111 FAX31-3949
⑨ 13:16・23:30日

■燐蒸に伴う休館 6月13日(金)まで。

■ポスト特別展「近代ひらつかの女性たち」ダイジェスト情報コーナー。

■神奈川の鉱物 6月14日(土)～7月13日(日)。寄贈品コーナー。

■プラネタリウム 各50分。各70人(当日先着順・投影日

します。8月2日(土)午後1時～2時。3～5歳児と保護者5組(抽選・1組2人まで)。

■応募 7月2日(水)～23日(水)に、⑤で応募してください。

の午前9時から博物館の受付で整理券を配布)。200円、18歳未満と65歳以上の方は無料。65歳以上の方は年齢の分かるものをお持ちください。

■一般向け フリートークプラネタリウム 6月14日～7月13日の土・日曜日、午前11時～午後2時(土曜日は2時だけ)。

■幼児向け おほしさまだいすき! サンとムーン 8月30日までの土曜日、午前11時。特別投影 月にいのり、星をまつる 6月22日(日)午後3時30分。

■最新天文学講座 太陽系外縁探査のいま 7月19日(土)午後3時30分～5時。講堂。60人(抽選・市内在住の方を優先)。

■応募 7月4日(金)までに、イベント名・全員の必要事項を、往復はがき(一通で2人まで)で、博物館へ。⑤は7日(月)まで。

■天文入門講座 変な星たち 6月29日、7月13日、8

